



## 桜だより

伊丹市立桜台小学校  
校長 日外 亮

4月11日(木)

天気は快晴、とても爽やかで清々しい空気です。毎朝、登校時には、子どもたちの安全確保のため、地域の方が見守りを、保護者の方が旗当番をしてくださっています。早朝から子どもたちに関わっていただき、ありがとうございます。



校門に立っていると、子どもたちの多くが自分から進んで、元氣よく挨拶をしてくれます。校長として嬉しい限りです。そういう前向きな姿勢を目の当たりにすると、子どもたちは何でもできそうな気がします。有名な言葉、「元氣があれば、何でもできる！」は、決して過言ではないと思います。

さて、今、中庭のチューリップがとても綺麗に咲いています。学校に来られた際には、ぜひ立ち寄ってみてください。

各学年、クラス開きが一定落ち着くと、いよいよ本格的に授業が始まりました。

こちらは、1校時目、4年生の外国語活動の様子です。最初に先生が英語で自己紹介をしていました。黒板に絵を描きながら、「My favorite thing is Doraemon. (私の好きなものはドラえもんです。)」や、「I don't like ghosts. (私はお化けがきらいです。)」など、子どもたちが英語に親しめるよう、工夫しながら楽しく授業を進めていました。



また、今日から業間休みも始まりました。運動場では、遊具、鬼ごっこ、縄跳び、ドッジボールなど、子どもたちは縦横無尽に遊びを楽しんでいました。

日外校長先生は神出鬼没です。今日は、ドッジボールに入れてもらいました。



3校時目、運動場では、3年生が体育で鉄棒をしていました。

肘、腕、足を伸ばし、前回りに行く前の姿勢をキープする「つばめ」や、布団を干したようにお腹で体を曲げて、腕の力を抜いてだらんと下げる「布団干し」などに挑戦していました。

こういった経験の積み重ねが、子どもたちの体力を向上させます。いざという時、自分の身を守る身のこなしへとつながります。

さらに、2年生から6年生は、給食も始まりました。給食当番が並んで荷受けにやって来ては、食器や食缶を次々教室に運んで行きます。

給食は「学校給食法」に基づき、教育活動の一環として実施されています。成長期にある子どもたちの心身の健全な発達のため、栄養のバランスを考慮した食事を提供しています。また、望ましい食習慣と食に関する実践力を身につけさせるための重要な教材としての役割を担っています。



食材及び作ってくださった給食センターの調理師さんに感謝して、残すことなくいただきます。目指せ、残食ゼロ！

なお、1年生の給食は、22日(月)から始まります。1年生は、10日から下校指導を行っており、地区ごとに通学路を確認しながら、集団下校しています。

